

きょうと福祉倶楽部だより

1月

2026年が人権の守られる年に

2026年が人権の守られる年に

明けましておめでとうございます。

年頭に当たり皆様方の健康をお祈りいたします。

毎年、年の初めには希望があふれる年になることを期待しているのですが、残念ながら今年も暗い話題が満ちあふれています。

わたしたちは介護という方法を用いてハンディを抱えた方々が幸せを失うこと無く暮らせることを喜びとして事業を運営しています。

しかし、介護保険はお金で介護を購入しなければなりません。また年々介護保険は利用について様々な制限が付き、「介護保険でできないことはお金で買って下さい」という時代をわたしたちは生きています。

年金は物価スライドでますます下げられ年金受給者は物価高にあえいでいます。

生活保護の利用者は政権の統計偽造により、10%の給付減。命を削って利用者の方々が裁判でその不当を訴えました。

保護利用者と国との 10 年戦争で保護費の減額は不当であると最高裁での判決が下っても国は保護費の回復を図りません。

司法すら事実上の否定です。

そんな中でのわたしたち介護の世界は訪問介護事業所を筆頭に倒産が続いています。

利用者の方々の生活にも当然影響が及びます。

それだけではありません。今準備されている社会保障改革は国民全体に影響を及ぼします。

介護保険では保険料の値上げに加え、利用料の原則 2 割負担、ケアプラン作成料の有料化。医療では OTC 類似薬の保険外しが自民と維新で合意事項となりました。ご覧のように保険から外されるお薬は高齢者が日常的に必要なとしている薬ばかりです。

医療費の負担を抑える高額療養費の支給制度も上限額が変更。負担率だけで無く実際の支払いも増えます。

健康保険料は上がる、介護保険料は上がる、健康保険の使えない薬は増える。所得は減るのに負担はうなぎ登り、そして物価高。

どうやって弱者は命を守れるのでしょうか？

時代はわたしたちに過酷な生存を求めています。

だけこんな時代に一人で立ち向かうことは不可能です。わたしたちはみなさんとともに時代に抗い、命を守ります。

ともに命を守る行動を作り上げましょう。もうすぐ総選挙も予測されています。まずはこの機会を大切に。主権者はわたしたちです。

有田 和生

この薬、保険から外れるかも

アレルギー (花粉症、じんましん、アトピー等)  アレジオン錠 クラリチン錠 アレグラ錠 タリオン錠 フルナーゼ点鼻薬	かゆみ・湿疹・皮膚炎・保潔  ヒルドイドクリーム リドメックスコーワ軟膏 リンデロンVG軟膏
解熱・消炎・鎮痛・湿布  ロキソニン80mg ロキソニン錠 ロキソニン ロキソニン錠 イブプロフェン フェルビナクテープ カロナール	咳・痰・呼吸器  ムコダイン錠 メジコン
慢性胃炎・胃潰瘍  ガストン錠 ガスターD錠	感染症  オキナゾール錠 ゾビラックス軟膏 ラミシールクリーム
便秘  マグミット錠	目のかゆみ・充血  リザベン点眼液

QRコード **アンケートにご協力ください** 全国保険医団体連合会